

平成 20 年 6 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 20 年 5 月 21 日

上場会社名 株式会社 アイ・ピー・エス

上場取引所 J Q

コード番号 4335

URL <http://www.ips.ne.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 寛

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 久下 直彦

TEL (078) 361-0040

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 6 月期第 3 四半期の業績（平成 19 年 7 月 1 日 ～ 平成 20 年 3 月 31 日）

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年6月期第3四半期	695	(△17.8)	32	(△37.3)	33	(△35.0)	17	(△38.6)
19年6月期第3四半期	845	(31.3)	51	(—)	51	(—)	28	(—)
19年6月期	1,115	(25.1)	64	(50.6)	64	(50.8)	34	(51.7)

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年6月期第3四半期	706	12	—	—
19年6月期第3四半期	1,180	98	1,147	75
19年6月期	1,443	13	1,412	99

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
20年6月期第3四半期	706	74	618	74	86.4	25,074	74	
19年6月期第3四半期	860	17	600	17	69.7	24,395	17	
19年6月期	784	75	609	75	77.3	24,683	75	

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	円	百万円	円	百万円	円	百万円	円
20年6月期第3四半期	△80	445	△1	445	△13	445	445	
19年6月期第3四半期	△45	621	19	621	102	621	621	
19年6月期	△13	540	6	540	2	540	540	

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金	
	第 3 四半期末	
20 年 6 月期第 3 四半期	円	銭
19 年 6 月期第 3 四半期	—	—

3. 平成 20 年 6 月期の業績予想 (平成 19 年 7 月 1 日 ~ 平成 20 年 6 月 30 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	1,000	△10.4	70	9.0	70	9.0	36	4.2	1,471	44

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報等

当第 3 四半期におけるわが国経済は、サブプライム住宅ローン問題を背景としたアメリカ経済の急速な陰りや原油価格の急騰を背景に不透明感が漂う状態へと推移しました。今後の世界経済も米欧を中心とする主要政策当局が下振れリスクの懸念を表明しており予断を許さない状況となっております。

このような状況の中、当社の事業領域である IT 市場特に中堅企業向け ERP 市場も不透明感が増しており、顧客の投資意欲も後退するきざしが見えつつあります。当社においてもこれらの環境のなか、30 社以上への導入実績から得たノウハウを積極的にアピールすることに主眼をおいた営業活動を展開し、さらには顧客満足と原価低減を実現する製品開発等の研鑽に注力し、受注獲得及び収益体質の向上に努めて参りました。しかしながら競争激化による受注価格の低下、開発コスト増による原価アップを主たる要因として遺憾ながら前年同期より減収、減益となりました。

以上の結果、当第 3 四半期の業績は、売上高 6 億 9 千 5 百万円（前年同期比 17.8%減）、営業利益 3 千 2 百万円（前年同期比 37.3%減）、経常利益 3 千 3 百万円（前年同期比 35.0%減）、四半期純利益は 1 千 7 百万円（前年同期比 38.6%減）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期における総資産は、前事業年度末と比較して 7 千 8 百万円減少して 7 億 6 百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少 9 千 4 百万円であります。

負債につきましては 8 千 8 百万円減少して 8 千 7 百万円となりました。その主な要因は、未払法人税等の減少 2 千 4 百万円、その他の流動負債の減少 5 千 6 百万円であります。

純資産については前事業年度末と比較して 9 百万円増加して 6 億 1 千 8 百万円となりました。その主な要因は利益剰余金の増加 1 千 1 百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成 19 年 8 月 29 日に発表しました業績予想につき変更はありません。

なお、予想一株当たり当期純利益につきましては、自己株式の取得により発行済株式総数（自己株式控除後）が減少した為、前回の発表数値から変更しております。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

・法人税等の計上基準・・・法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しています。

その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続を用いています。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年6月 期第3四半期末)	当四半期 (平成20年6月 期第3四半期末)	増 減		(参考) 平成19年 6月期
	金 額	金 額	金 額	増減率%	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	621,048	445,186	△175,861	△28.3	540,156
売掛金	153,085	168,324	15,238	10.0	145,163
その他	18,110	18,518	407	2.3	20,752
流動資産合計	792,245	632,029	△160,215	△20.2	706,073
II 固定資産					
有形固定資産					
建物	3,372	2,874	△498	△14.8	3,232
工具器具備品	15,907	12,149	△3,757	△23.6	14,233
有形固定資産合計	19,279	15,023	△4,256	△22.1	17,465
無形固定資産					
ソフトウェア	9,569	5,037	△4,532	△47.4	7,375
その他	787	787	—	—	787
無形固定資産合計	10,356	5,824	△4,532	△43.8	8,163
投資その他の資産					
差入保証金	29,693	29,693	—	—	29,693
その他	9,171	24,031	14,860	162.0	23,574
投資その他の資産合計	38,865	53,725	14,860	38.2	53,268
固定資産合計	68,501	74,573	6,071	8.9	78,896
資産合計	860,747	706,603	△154,143	△18.0	784,970

科 目	前年同四半期 (平成19年6月 期第3四半期末)	当四半期 (平成20年6月 期第3四半期末)	増 減		(参考) 平成19年 6月期
	金 額	金 額	金 額	増減率%	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
買掛金	23,082	7,553	△15,529	△67.3	21,035
短期借入金	100,000	—	△100,000	△100.0	—
未払法人税等	13,028	—	△13,028	△100.0	24,047
その他の流動負債	103,744	53,487	△50,257	△48.4	109,508
流動負債合計	239,856	61,041	△178,815	△74.5	154,590
II 固定負債					
退職給付引当金	20,031	26,609	6,577	32.8	21,134
固定負債合計	20,031	26,609	6,577	32.8	21,134
負債合計	259,888	87,650	△172,237	△66.3	175,725
(純資産の部)					
I 株主資本					
1.資本金	255,250	255,250	—	—	255,250
2.資本剰余金	94,202	94,202	—	—	94,202
3.利益剰余金	257,298	274,865	17,567	6.8	263,716
4.自己株式	△6,565	△13,772	△7,207	109.8	△6,565
株主資本合計	600,185	610,544	10,359	1.7	606,603
II 新株予約権	673	8,408	7,735	1,148.0	2,641
純資産合計	600,858	618,953	18,094	3.0	609,244
負債・純資産合計	860,747	706,603	△154,143	△17.9	784,970

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年6月 期第3四半期)	当四半期 (平成20年6月 期第3四半期)	増 減		(参考) 平成19年 6月期
	金 額	金 額	金 額	増減率%	金 額
I 売上高	845,580	695,375	△150,204	△17.8	1,115,744
II 売上原価	560,442	447,687	△112,754	△20.1	729,034
売上総利益	285,137	247,687	△37,450	△13.1	386,709
III 販売費及び一般管理費	233,693	215,445	△18,248	△7.8	322,501
営業利益	51,444	32,242	△19,201	△37.3	64,207
IV 営業外収益	463	1,523	1,060	229.0	493
V 営業外費用	160	126	△33	△21.0	160
経常利益	51,747	33,639	△18,107	△35.0	64,540
VI 特別利益	71	—	△71	△100.0	71
VII 特別損失	506	—	△506	△100.0	547
税引前四半期(当期)純利益	51,313	33,639	△17,673	△34.4	64,065
税金費用	23,172	16,346	△6,826	△29.5	29,507
四半期(当期)純利益	28,140	17,292	△10,847	△38.6	34,558

(3) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	前年同四半期 (平成19年6月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年6月期 第3四半期)	(参考) 平成19年6月期
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	51,313	33,639	64,065
減価償却費	10,421	6,280	14,333
退職給付引当金の増加額	3,158	5,474	4,261
株式報酬費用	673	5,767	2,641
受取利息	△292	△883	△292
支払利息	118	—	118
固定資産売却益	△71	—	△71
固定資産除却損	506	—	547
売上債権の増加額(△)	△94,347	△23,160	△86,425
仕入債務の増加額又は減少額(△)	14,074	△13,481	12,026
前受金の減少額(△)	△23,382	△43,374	△28,172
未払消費税等の増加額又は減少額(△)	663	△2,459	1,414
その他	17,732	△7,961	26,606
小 計	△19,432	△40,158	11,053
利息の受取額	292	883	292
利息の支払額	△118	—	△118
法人税等の支払額	△25,990	△40,826	△24,725
営業活動によるキャッシュ・フロー	△45,248	△80,101	△13,498
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△15,737	△1,500	△11,078
有形固定資産の売却による収入	34,880	—	34,880
無形固定資産の取得による支出	—	—	△5,367
会員権の取得による支出	—	—	△12,023
投資活動によるキャッシュ・フロー	19,142	△1,500	6,410
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増加額	100,000	—	—
株式の発行による収入	8,400	—	8,400
配当金の支払額	△5,938	△6,160	△5,848
自己株式の取得による支出	—	△7,207	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	102,461	△13,367	2,551
IV 現金及び現金同等物の増加額	76,355	△94,969	△4,536
V 現金及び現金同等物の期首残高	544,693	540,156	544,693
VI 現金及び現金同等物の期末残高	621,048	445,186	540,156